

タイ／バンコクにて国際スポーツ(柔道)を通して学びました

標題のとおり、2月21日から25日まで、タイ王国／バンコクにてフィールドワークを実施しました。他大学(摂南大学、北陸大学、中京大学)との合同実施でした。

タイ王国の"東大"とも言える、チュラロンコーン大学および Kon Dojo で行った柔道クリニックは多くの参加者を迎え、盛況のうちに終了しました。大変恐縮ではありましたが、指導教員である佐藤の「小内刈」についても少しお話しさせていただきました。

現地では、こうした技術指導のみならず、互いの指導観やトレーニング環境についても活発な意見交換が行われ、国際的なコーチングの視点を深める貴重な機会となりました。

また、タイ王国版インターハイに相当する大会も視察し、競技レベルや育成システム、試合運営の実際について現地の実情を学ぶことができました。日本との共通点や相違点を具体的に把握できたことは、今後の指導および研究にとって大きな示唆となります。

メインイベントの合間には、歴史的建造物や食文化など、タイの文化にも触れました。異文化の中で自分たちを見つめ直すことで、自分たちの指導や価値観を再考する良い機会となりました。

参加した学生たちには、本フィールドワークで得た多様な経験を踏まえ、国際的な価値観を涵養するとともに、今後は教育的立場からの実践や指導を通して、その学びを次世代へ還元していくことを期待しています。

【メインイベント】

2/22 タイ王国学校対抗柔道大会視察

2/23 チュラロンコーン大学訪問

2/24 KON DOJO 訪問

